

# 太陽熱利用システム設置者に聞く！①

～スポーツクラブ編～

概要資料

## 【1】太陽熱利用システム導入事例の紹介

太陽熱利用システムを導入した事業所を紹介  
します。システムを導入した事業所に対して、  
導入のきっかけを伺いました。

### 施工事例

ブルーマリンスポーツクラブ小諸

熱の利用場所：プール

有効集熱面積：120㎡ 用途：給湯



### 導入事業所 担当者の声

「快適な温度を保つため、年間約 600 万円かかる燃料費は大きな課題でした。そのような時に、太陽熱のフィールドテストで太陽熱利用システムの導入資金の半額を補助するという話を聞き、導入を決定しました。」

## 【2】システム導入効果① 省エネ効果

太陽熱利用システムを導入することにより、『省エネ効果』が期待できます。

ブルーマリンスポーツクラブ小諸では、シャワールームや温水プール、ジャグジー、サウナに太陽熱を利用した給湯システムを活用しています。

太陽熱利用システムを導入後、年間でおよそ1万リットルの燃料削減、24トンのCO<sub>2</sub>削減となりました。



### 導入事業所 担当者の声

#### 太陽熱利用システムのメリット

「1番のメリットはコストの削減、2番目としてCO<sub>2</sub>排出量の削減により社会へ貢献できている実感があります。自然のエネルギーを利用させてもらっています。」

## 【3】システム導入効果② 費用対効果

さらに、太陽熱利用システムの『費用対効果』を見てみましょう。

ブルーマリンスポーツクラブ小諸では、屋上に集熱面積およそ120㎡の集熱器を設置、そして熱交換器によって貯湯槽内にある、6トンの水を温めるシステムが稼働しています。

燃料の削減に伴って、燃料コストの削減額は年間でおよそ80万円弱。集熱器や蓄熱槽などシステム投資コストはおよそ2100万円であり、国の補助金を用いれば十分に投資回収可能な水準です。

